

令和7年12月18日
生活文化政策部
文化・国際課

バンバリー市への区民ランナー派遣の再開について

1 主旨

区はこれまで、姉妹都市オーストラリア・バンバリー市と、区長や区議会による親善訪問団の訪問、小中学生の派遣及び先方の訪問団の受け入れによる交流事業を通して縁を深めてきた。

同市とは、これまでスポーツを通した交流としてマラソン交流が長く続いており、同市のマラソン大会に世田谷区のランナーが、また、世田谷246ハーフマラソンに同市のランナーが参加する相互交流により、ランナー、両自治体住民の交流を深めてきた。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により、令和2年度から令和5年度まで、マラソンの相互訪問交流は休止となっていたが、令和6年度の第19回世田谷246ハーフマラソン大会への同市民ランナーの招待から交流を再開している。

この度、同市から、令和8年4月に開催のマラソン大会への招待があり、世田谷区民ランナーの派遣を再開するため、以下のとおり報告する。

2 派遣概要（予定）

- (1) 派遣先 オーストラリア・バンバリー市
- (2) 期間 令和8年4月9日(木)～15日(水)
- (3) 人 数 区民2人（公募による。応募多数の場合抽選を行う。）
- (4) 内 容
 - ・マラソン大会出場（3ウォーターズマラソン大会：4月12日開催）
 - ・バンバリー市長表敬
 - ・ホームステイ など
- (5) 費 用 往復の航空運賃の半額以内（10万円を限度）を区から助成金として交付
※派遣再開に際して、コースや運営状況の確認と今後のマラソン交流に関する意見交換を行うことを目的として、区職員が随行する方向で同市と調整中。
- (6) 交流経過 別紙のとおり

3 募集時期・周知方法

- ・令和8年1月1日～1月16日
- ・区のお知らせ、区ホームページやクロッキングせたがや等で広報予定

4 その他

派遣されたランナーはマラソン大会から帰国後、区長表敬を予定。

世田谷区とバンバリー市とのマラソン交流経過

| 年度 | 世田谷 区民ランナー | バンバリー 市民ランナー | 備考 |
|---------------------|----------------------|------------------------------------|---|
| | ※バンバリー市 マラソン大会派遣 | ※せたがや 246 ハー ^フ マラソン大会招待 | |
| 2007 (平成 19) | — | 2人 | せたがや 246 ハーフマラソン大会初めての招待 (第2回せたがや 246 ハーフマラソン大会) |
| 2008 | 4人 | — | 世田谷ランナー初めての派遣 |
| 2009~2018 (10年間) | 44人 | 24人 | |
| 2019 | 2人 | 6人 | |
| 2020 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | | |
| 2021 | 8人★ | 5人★ | |
| 2022 | 5人★ | 5人★ | |
| 2023 | 5人★ | 5人★ | |
| 2024 | 3人★ | 2人 | バンバリー：対面参加再開 |
| 2025 | 5人★ | 2人 | |
| 2026 (令和8) | 2人(予定) | 未定 | 世田谷：対面参加再開(予定) |
| 過去参加者数 (合計) | 76人 | 51人 | うちオンライン参加 (世田谷26人、バンバリー15人) |

★：オンライン参加・・・参加者が指定された期間に各々自由な場所で走行し、ランニングアプリ等で計測した記録を報告することで、大会参加とする参加形式。